

事務事業チェックシート

事務事業No 387 事業名 ベンチャー推進事業

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	2	新たな事業の創出と産学官金・異業種連携の促進
施策	1	新たな事業の創出と産学官金・異業種連携の促進
取組方針	1	新たな事業の創出と創業者の育成

事業種別	継続		
事業期間	H12 ~		
事業実施の根拠法令			
関連個別計画			
担当課・担当課長・Tel	商工振興課	清水 出	435-1233
関連課			

[事業基本情報]

事業区分(1)	事業経費	○	管理経費
	その他		
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務
	その他		
会計・予算区分	会計		一般会計
	款		商工費
	項		商工費
	目		新産業育成費
	大事業		新産業育成事業費
中事業		ベンチャー推進事業	

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にする)ための事業か ベンチャー事業者等の育成と支援を行い、新事業の創出と産業の振興を図る。		全体事業概要 1. インターネット環境を整備したブースを低料金で提供する「わかやまSOHOヴィレッジ」を市内八幡丁9番地県信ビル2Fに設置している。 ※ 面積は16.0㎡~33.0㎡で6ブースあり、家賃は市が一部補助させていただきますので、1㎡あたり1,600円(100円未満切捨)での貸出になります。 2. 入居者には、定期的に経営指導の実施や起業相談に対応することで、ソフト面からも支援するインキュベーションマネージャーを配置して、起業家・SOHO事業者・ベンチャー企業等の早期創業を支援します。 ※ 入居希望者の方にもインキュベーションマネージャーの面接を受けていただくことになりませぬ。起業相談は、わかやまSOHOヴィレッジ入居者以外でも受けてもらうことができます。(インキュベーションマネージャーは常駐していませんので、予約が必要です。)			
	事業内容	平成27年度 ○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。 (独立企業数:5社) ○「インフォ・フェアinわかやま」の開催の実施にあたり、補助金を交付し、後援を行う。	平成28年度 ○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。 (独立企業数:3社)	平成29年度 ○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。 (独立企業数:3社)	平成30年度 ○「わかやまSOHOヴィレッジ」を設置し、インターネット環境を整備したブースを低料金で提供し、また、インキュベーションマネージャーによる経営相談等ソフト面からの支援を行う。	平成31年度

2 事業コスト

事業費等(千円)	平成27年度		平成28年度		平成29年度		平成30年度		平成31年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	10,502	10,132	10,254	9,758	9,934	9,685	6,989	6,989	6,989	-
伸び率(%)	-	-	▲2.4%	▲3.7%	▲3.1%	▲0.7%	▲29.6%	▲100.0%	0.0%	-
人件費	正規職員	4,987	6,029	5,882	6,059	6,059	6,312	6,854	6,854	0
	正規職員以外	281	313	281	316	211	211	0	0	0
	小計	5,268	6,342	6,163	6,375	6,270	6,523	6,854	6,854	0
国庫支出金										
県支出金										
市債										
その他	4,032	2,060	4,070	1,175	4,070	1,237	2,814			
一般財源(税等)	6,470	8,072	6,184	8,583	5,864	8,448	4,175			
所要人数(人)	正規職員	0.67	0.79	0.79	0.76	0.76	0.79	0.86	0.86	0
	正規職員以外	0.14	0.14	0.14	0.14	0.10	0.1	0	0	0
主な予算内訳	建物借上料 5,040千円、SOHO運営委託料 749千円									

3 目標及び実績

指標名	単位	目標値	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度
			実績値	実績値	実績値	実績値	実績値
活動指標 入居企業数	社	目標値	12	12	12		
		実績値	9	4	4		
		達成度(%)	75.0%	33.3%	33.3%		
成果指標 SOHOから新設オフィスへ独立移転した企業数(累計)	社	目標値	110	110	110		
		実績値	103	106	109		
		達成度(%)	93.6%	96.4%	99.0%		
活動指標	人	目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準						
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している		横ばい	○	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要		見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か		市が行うべき		他の主体との協働も可能	○	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要があるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む		緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか	○	できる		あまりできない		できない
[有効性]成果目標はどの程度達成しているか	○	達成している(90%以上)		おおむね達成(70~90%未満)		達成していない(70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある		貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある		できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正		負担は求められない	○	見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持				
	縮小		○		
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	<p>起業を促し、新規事業を創出するためには、事業展開を行える環境づくりが重要である。入居率が低いため、ブース数を減少させるが、今後もわかやまSOHOヴィレッジを運営することにより、ベンチャー事業者への支援を継続していく。</p>
見直し・改善内容	<p>平成30年度から貸出ブース数を12ブースを6ブースに削減し、貸出賃料を1,300円から1,600円に値上げすることで投入コストの削減を図る。</p>